

## 校正証明書

### 二次基準太陽電池校正

校正証明書番号: xxxxxxxx xxx

発行日: yyyy年 mm月 dd日

依頼者: name  
address

受付番号: xxxxxxxx

受付日: yyyy年 mm月 dd日

校正品受取日: yyyy年 mm月 dd日

校正品名: 二次基準太陽電池セル

製造者名: xxx

型式: xxx

識別番号: xxx

校正方法: IEC 60904-2 Second edition (2007-03), 12項

校正条件: 次頁参照

校正結果: 次頁参照

校正実施日: yyyy年 mm月 dd日

校正実施場所: テュフ ラインランド ジャパン株式会社  
太陽光発電評価センター (SEAC)  
横浜市都筑区茅ヶ崎東4-5-24

校正実施者: 校正確認者:

---

XXX

---

XXX

本校正証明書の結果は、校正を行った校正品に対してのみ有効です。当社の承認なしに、本校正証明書を部分複製して用いることは禁じられています。  
当社校正試験所は、ISO/IEC17025:2005に適合しており、ILAC(国際試験所認定協力機構)のMRA(相互承認取決)に加盟しているIAJapanより認定を受けています。

### 1. 校正品

校正品名: \*\*\*  
製造者名: \*\*\*  
型式: \*\*\*  
識別番号: \*\*\*  
構造: \*\*\*  
分光感度測定用セル識別番号: \*\*\*

### 2. 校正条件

適用規格: IEC 60904-2 Second edition (2007-03), 12項  
放射照度: 1000 W/m<sup>2</sup>  
分光放射照度: AM1.5G (基準太陽光分布, IEC 60904-3 Second edition (2008-04)による)  
校正品温度: 25 ± 0.5 °C  
基準太陽電池セル: \*\*\*  
(一次基準セル, 産業技術総合研究所にて校正)  
校正値: \*\*\* mA at STC  
有効期限: yyyy年 mm月 dd日

ソーラシミュレータ下での基準セルと校正品とのスペクトルミスマッチ係数:  
\*\*\* (補正実施)

分光放射照度測定トレーサビリティ: 分光放射照度標準電球  
標準電球識別番号: \*\*\*  
(\*\*\*にて校正)

光源: ロングパルス型ソーラシミュレータ  
有効照射面積: 2.0 × 1.4 m  
最大パルス幅: 800msec  
等級: AAA (IEC 60904-9 Second edition (2007-10)による)  
放射照度場所むら: <±0.5% (4.0 × 4.0 cm範囲内)

### 3. 校正結果

校正値 (短絡電流): \*\*\* mA (標準試験条件にて)  
相対拡張不確かさ: \*\*%

本不確かさは、合成標準不確かさに包含係数(k=2)を乗じて求められた拡張不確かさです。これは正規分布において、およそ95%の信頼水準をもつ区間に相当します。

\*I-Vカーブ, 分光感度 : 別添図参照  
(\* 短絡電流値のみが校正値です。)